

イノベーション・ジャパン2018

～ 大学見本市&ビジネスマッチング ～

主催：JST NEDO

甲南大学出展報告

2017.8.30-31

東京ビッグサイト 西1ホール

2018.10.10

フロンティア研究推進機構

1. 概要

- 2004年より開始され15年目になる展示会であり、JSTが出展者決定を行う、歴史ある展示会。
- 学内の応募申請に基づき、JSTへの申請を行って採択された、理工学部、フロンティアサイエンス学部の研究シーズを発表し、産官学連携を図った。
- 今年は以下の2件を展示

超スマート社会分野

S-07 理工学部 機能分子化学科 渡邊 順司 理工学部長・教授
「濡れ性と接着性が制御できる高分子薄膜」

ライフサイエンス分野

L-45 フロンティアサイエンス学部 生命化学科 甲元 一也 教授
「生理活性食用多糖を用いて難水溶性食品、化粧品、医薬品有効成分を高濃度で水に溶かす」

- その他、本学の研究シーズ紹介資料、学部案内、フロンティア研究推進機構の紹介パンフレットを展示

3.展示状況

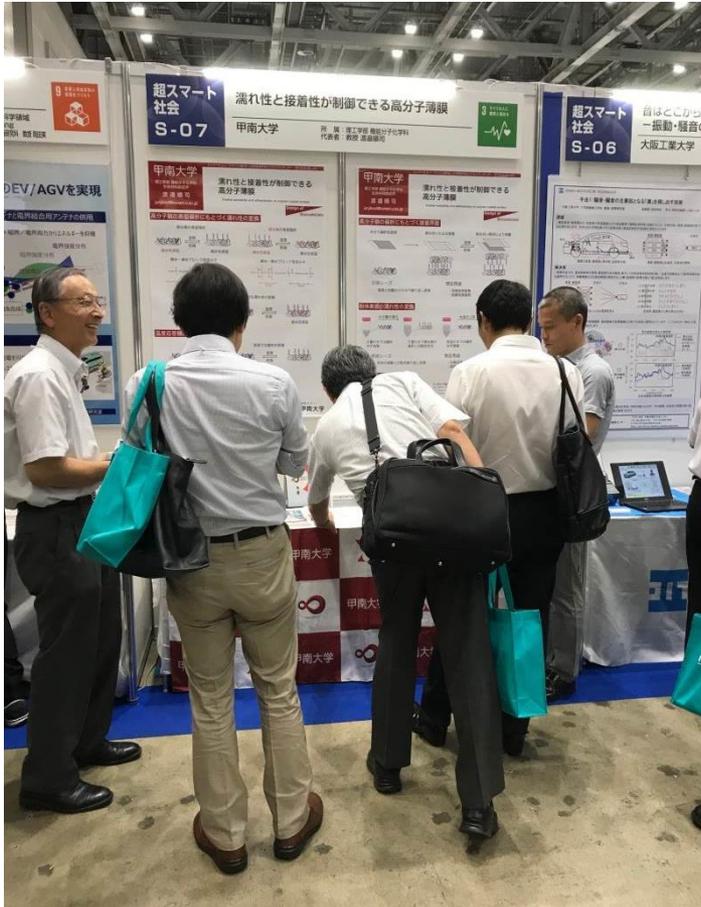


渡邊教授展示ブース



甲元教授展示ブース

4.展示状況



7.交流概要

■イノベーション・ジャパンは例年多数の発表となり、入場者数も多い。今年
は展示会場が西展示棟となり混雑ぶりがまして、活況であった。

JSTブース数はシーズ展示400、組織展示58となりました。熱心な企業が多
数参加され、大学同士の交流も多くみられました。

JST発表の入場者数、当ブース来訪(名刺受領含む)数は下記。

	8月30日	8月31日	計
JST発表入場者数	7,335	6,726	14,061
ブース数	400	400	
S-07(概数)	110	100	210
L-45(概数)	80	80	160
小計	190	180	370

■甲南大学のブースでは、テーマを絞った内容でありましたが、先生方にフル
にアテンドいただき、ブース来場者も従来の倍以上にも増して多く、資料
など不足するほど盛況でした。展示後の問い合わせも多数到来し、フォ
ローいただいております、今後の展開が楽しみです。